

**「これからの皆さんの仕事は、お客様からの信頼が基本」福西社長が訓示
125人の定期採用者を迎えて C S P セントラル警備保障で入社式**

C S P セントラル警備保障株式会社の平成 15 年度定期採用社員の入社式が 4 月 1 日、これまでの東京都町田市の東京研修センターから、昨年完成した隣接の森田記念館に会場を移して行われました。

125 人の若き精鋭が晴れて社会人になった喜びと不安の入り交じった表情で整列する中、出佐正孝会長、福西幸夫社長ら関係役員・部長が入場して式は始まりました。

全員の辞令を福西社長から受けた総代の土田宏治警務士(22)が、「私達 125 名は定期採用社員 31 期生として、それぞれの階級と職務を命ぜられました」と力強く申告を行いました。

続く社長訓示で、福西社長から「皆さん、入社おめでとう。心から歓迎します。数ある会社の中からセントラル警備保障を選び、私たちとともにセキュリティの仕事を通じて世の中のお役に立とうという気持ちは大変嬉しく、心強く思います。

今や安全は自然にあるものではなく、私達みんなが知恵と技術と経験を結集し、努力を重ねて作り上げていくものです。それとともに私達の会社も世の中から大きく期待されていますが、一方では、責任も重くなっています。

私達の仕事はお客様に「安全」「安心」を提供することですが、その基本となるものは、「お客様からの信頼です。

お客様の信頼を得るために、二つのアドバイスをします。一つは、きちんとした社会人になって頂きたい。そのためにはきちんとした挨拶と身だしなみを心がけ、約束を守ることです。

もう一つは、この道のプロになることです」と訓示がありました。



新設の森田記念館に会場を移し
での、CSPセントラル警備保障
定期採用社員入社式



開会式で挨拶する福西社長



新入社員を代表して全員の辞令を福西社
長から受ける総代の土田宏治警務士(22)



喜びと不安の入り交じった表情で
入社式に臨んだ125人の新入社員